

モニター
ツアー

紀元前5千年の歴史を歩く

マルタ



マルタ島&ゴゾ島トレイル

2017年 11月1日(水)~11月10日(金)



フィンダリー(銀細工)などマルタの伝統的なアクセサリー (イメージ)



山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員 お問い合わせは [こちら](#)

地中海に浮かぶ魅惑の島国

- 地中海西部、シチリア島の南に浮かぶマルタ島、コミノ島、そしてゴゾ島の3島で構成されるマルタ共和国。複合的文化と歴史、古代寺院遺跡、多様な建築、フレンドリーな島民、隠れた入り江とターコイズブルーの海…あらゆる魅力が詰まった島国です。
- 聖ヨハネ騎士団によって建設されたマルタの首都バレッタは、ハチミツ色の岩石で造られた価値ある建築物が印象的。また古都イムディーナは丘の上に建つ要塞の街です。
- マルタより小さい姉妹島のゴゾ島は、より緑豊かで牧歌的です。季節に応じた漁業と農業が主体の生活リズム。バロック様式の教会と古い石造りの農家が点在する風景、さらに新石器時代の巨石神殿複合体「ジュガンティーヤ(巨人の塔)神殿」が目を惹きます。
- マルタ島とゴゾ島に挟まれた小さなコミノ島は、ウォーカーたちの楽園です。島内にひっそりと点在する有名なブルーラグーンは、驚くほどの景観です。またこの島は貴重な自然保護区。自動車の無い静かでクリーンな環境は、野鳥たちの聖地でもあります。

〜〜〜〜〜〜〜〜マルタ共和国の基本情報〜〜〜〜〜〜

- 正式国名 マルタ共和国 Republic of Malta
- 国旗 白と赤の二色旗
- 元首 マリールーズ・コレイロ・プレカ大統領 Marie Louise Coleiro Preca
- 面積 316 km² (三島合計の面積。日本の西表島よりやや大きい程度。)
- 人口 約42万人 (2015年)
- 首都 バレッタ (人口約6,500人)
- 民族 マルタ人 (北アフリカ系、中近東系、ヨーロッパ系)
- 言語 公用語は英語 (地中海では珍しい)。マルタ語 (アラビア語源)、イタリア語も。
- 宗教 キリスト教 (ローマカトリック)
- 国土 シチリア島の南93km、起伏にとんだ地形、最高点は250mほど。入り組んだ海岸線、地質はサンゴ性の石灰岩。
- 時差 GMT+1 (日本より8時間遅れ) 3~10月はサマータイム採用。
- 気候 地中海性気候。年間を通じて温暖、6~9月は暑さが厳しい。
- 通貨 ユーロ (EUR) 1ユーロ=約122円 (2017年1月) クレジットカードは便利です。
- 電圧とプラグ 240ボルト/50ヘルツ プラグは3穴BF型
- 治安 非常に良好ですが、常識的な範囲で注意すべきです。
- 飲料水 水道水は飲用可。ただし、やや塩分を含むため、ミネラルウォーターもお勧め。
- シェア 正午から16時ごろまでシエスタ (お昼寝タイム) の習慣があります。
- チップめやすとして一般的に10%程度。ポーター、枕銭は1ユーロ程度。



国旗



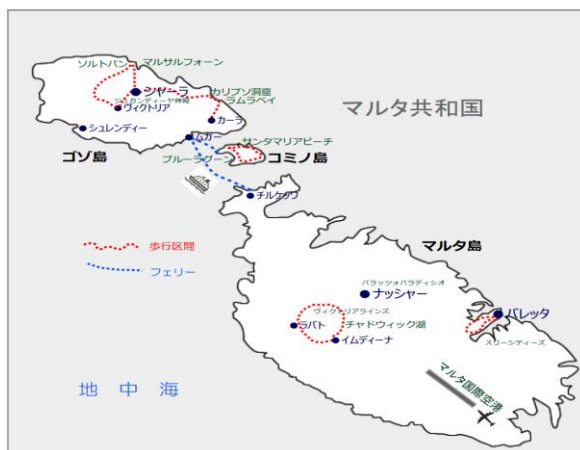
マルタは「地中海文明の源」と考えられており、その歴史を彩るのは巨石神殿文化です。その発端は紀元前8000年あるいは5000年からと言われ、エジプトのピラミッドより古い歴史を有することが科学的に明らかになっています。重さ20tの巨大な石を積み上げた巨石神殿が島内の各地に残り、現代の技術でも決して容易ではない建築技術の高さが、いまだに謎に包まれています。地中海性気候の温暖な環境と、豊かな自然のもとに広がる神殿群は、太古の時間を経て現在でも威光を放ち、訪れた者を圧倒します。その歴史を作り上げたであろう、高度な文明を持っていた人々がなぜ忽然と姿を消してしまったのでしょうか。その後もこの小さな島には、古代フェニキア人、ギリシア人、カルタゴ人、ローマ人、アラブ人、ノルマン人、カステイーリャ人など、多くの民族が足跡を残しました。起源60年この島に漂着しキリスト教を伝えたのが聖パウロでした。悠久の歴史と偉大な足跡を見る類まれな地中海の島、それがマルタです。



日程表 マルタ島&ゴゾ島を歩く 10 日間

月 日	都 市 名	交 通	ス ケ ジ ュ ー ル	食 事
11/01 (水)	新千歳 乗継都市	航空機 航空機	日本国内、ほか乗継都市経由、空路、 マルタ へ。 〔機内泊〕	— — 機
11/02 (水)	マルタ ナッシャー	車	午前～午後、 マルタ空港 着後、車で小さな田舎町 ナッシャー へ。チェックイン後は自由時間。オレンジや樹木の庭に囲まれた 18 世紀の由緒ある宮殿 パラッツォ・パラディシオ や、 中世の建築物や教会 が並ぶ街並みの散策を。 〔ナッシャー泊〕	機 — —
11/03 (水)	ナッシャー イムディーナ ラバト ナッシャー	車 Walk 14km バス	車で 15 分、旧首都 イムディーナ へ。4 千年の歴史を持つこの沈黙の街からスタート。竹や柳やワイルドフラワーなど緑豊かな自然に溢れた チャドウィック湖 へ。農耕地帯を抜け、 ビクトリアラインズの城壁 を通り、マルタ島北部の素晴らしい景観を見ながら ラバト へ。ローカルバスで ナッシャー へ戻ります。 〔ナッシャー泊〕	朝 — —
11/04 (水)	ナッシャー バレッタ ナッシャー	バス Walk 7km	ローカルバスで 50 分、現在の首都 バレッタ へ。魅力的な小径を辿り、バレッタ市街の主な名所 (旧城壁、庭園、教会、チャペル、聖堂など) を訪ね歩きます。国立博物館や戦争博物館、ボートによる スリーシティーズの城壁 見物もお勧め。 その後、ローカルバスで ナッシャー へ戻ります。 〔ナッシャー泊〕	朝 — —
11/05 (水)	ナッシャー バレッタ カーラ シャーラ	車 フェリー Walk 13km	車で 25 分、 チルクワ のフェリー乗り場へ。フェリーで ゴゾ島 の ムガー 港へ。その後、 カーラ よりスタート。かつての農場や畑作地帯を見ながら西海岸へ。この魅力的な土地で情緒豊かな田舎の雰囲気味わって下さい。コースは ラムラベイ から内陸へ入り、 カリブソ洞窟 を経てゴゾ島の拠点となる シャーラ の街へ。 〔シャーラ泊〕	朝 — —
11/06 (水)	シャーラ ヴィクトリア シャーラ	Walk 14km	シャーラ からスタート。ぶどう畑や城壁を抜け、 マルサルフォーン の小さな港へ。海岸線のルートをローマ時代から続く塩田 ソルトパン を通り、初期キリスト教の ガスリ聖堂 を見学後、ゴゾの中心 ヴィクトリア へ。その後、 シャーラ へ戻ります。 〔シャーラ泊〕	朝 — —
11/07 (水)	シャーラ		終日、 フリータイム 。のんびりとホテルでお過ごし下さい。 或いはもう一つのトレイル、 ムガー から シュレンディー まで歩いたり、マルタを代表する歴史的建造物の一つ ジュガンディーヤ神殿 の見学もおおすすめです (交通費別)。 〔シャーラ泊〕	朝 — —
11/08 (水)	シャーラ コミノ島 シャーラ	車 フェリー Walk 6.5km	車で ムガー 港へ。フェリーでマルタとゴゾに挟まれた小さな コミノ島 へ。有名な ブルーラグーン の絶景を望みつつ、自動車の走らない穏やかな島を歩きます。チャリングな サンタマリアビーチ を訪れ、その後、フェリーにて ゴゾ へ戻ります。 ローカルバスかタクシーで シャーラ へ。 〔シャーラ泊〕	朝 — —
11/09 (水)	シャーラ マルタ 経由都市	車 フェリー 航空機	車で ムガー 港へ。ゴゾ島を後にフェリーで マルタ へ。 その後、車にて マルタ空港 へ。 空路、経由都市へ。 〔機内泊〕	朝 — 機
11/10 (水)	経由都市 新千歳	航空機	空路、新千歳へ。	機 — —

■ 歩行の行程は原則として上記を予定しておりますが、現地事情により変更する場合があります。



初回限定のモニターツアーです！

弊社初企画でありながら事前調査ができないため、初回の企画についてのみ「モニターツアー」となっております。旅行代金には航空運賃と陸上交通、朝食付き宿泊費、そして弊社の添乗員経費と取扱手数料のみ含まれます。昼食、夕食、および現地で発生する諸費用は全て現地にてお客様ご自身でお支払いいただきます。また、添乗員にとっても初めてのコースですので、ご参加のお客様には御不便や御苦勞を強いてしまう可能性がありますし、事前の情報提供も限定されます。このような悪条件をご了承の上でご参加いただける方を対象とさせていただきます。その分、旅行代金は可能な限り安価な設定となっております。尚、旅行中に撮影された写真のご提供や、帰国後にアンケートへの回答をお願いしております。

モニター
ツアー

■旅行代金：新千歳発着 385,000 円／東京発着 375,000 円 その他の発着についてはお問い合わせ下さい。

■一人部屋追加代金 50,000 円

■最少催行人員 4名（最大募集人員6名）

■添乗員（ツアーリーダー） 新千歳空港より同行します。

■食 事 朝7回・昼0回・夕0回（機内食を除く）

■利用予定航空会社 エミレーツ航空、アリタリア航空、コリアンエア、マルタ航空、カタール航空 その他

■利用予定ホテル ナッシャー／ロジャ・マリポウザ、シャーラ／デイドリーム B&B または同等宿泊施設

■入国査証（ビザ） 不要です。パスポート残存期間は入国時3ヶ月以上が望ましい。

■空港諸税、燃油サーチャージは別途実費を申し受けます（目安：約9,700円～19,000円/2017年2月現在）。

- 現地ローカルガイドは同行しません。全行程添乗員が同行しご案内いたします。
- 宿泊施設は、B&B、ゲストハウス等の施設を利用します（基本2名一室、バス・トイレ付き）。
- 朝食は旅行代金に含まれており、各宿泊施設にて提供されます。
- 昼食と夕食は各自でご負担いただきます。昼食はお店で購入するか、あるいは宿泊施設でパッキングランチをオーダーし購入していただきます。或いは可能な場合は、途中のカフェ等でおとりいただく場合もあります。
- 夕食は宿泊施設内や近隣のレストランやカフェ等をご利用いただきます。
- 行程は現地事情により変更する場合があります。宿泊施設の混み具合によっては、近隣の宿泊施設への送迎が発生します。
- 大きな荷物は送迎の車で搬送します。マルタ島～ゴゾ島間はフェリーに載せます。但し、日程5日目だけ、ゴゾ島到着後、宿泊施設へ別送します。荷物の許容量はお一人様1個のみ、重量は上限20kgです。なお、大きなスーツケースはフェリーの乗降時、また比較的狭いB&Bの室内や階段の運搬などに苦勞する場合がありますので、キャリーバッグ程度のなるべくコンパクトなサイズのバッグをお勧めいたします。
- 原則として悪天の日も歩きますが、危険が生じるような悪天候の場合添乗員の判断で行程を短縮、変更、中止することがあります。また、危険回避のためバスやタクシーを利用する場合があります。これら予定外の費用は別途ご負担願います。
- 海外旅行保険への契約をお願いいたします。弊社では、AIU保険会社を取り扱っています。

ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド（以下「当社」という）が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金（お支払い対象旅行代金）を受領した時に成立します。（通信契約の場合は除きます。）

■お申込金（お一人様）

- 旅行代金が50万円以上……………100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満……………50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満……………30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満……………20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。（お一人様）

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% （10万円を上限）	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上……………10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満……………5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満……………3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満……………2万円 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～8日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に（お申し込み開期の場合は当社が指定する期日までに）お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金（この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金（原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの）に限ります。以下同様とします。）を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件（抜粋）基準日

この旅行条件は、2017年2月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2017年2月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2017年2月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ（<http://www.anzen.mofa.go.jp/>）」または、外務省海外安全情報センター（TEL:03-5501-8162／受付時間：外務省閉庁時を除く09:00～17:00）などでご確認ください。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ（<http://www.forth.go.jp/>）」でご確認ください。

■旅行企画・実施

株式会社ノマド ツアーデスク
〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閑ビル5階
観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 早坂 悟

■お申し込み・お問い合わせ

tour@hokkaido-nomad.co.jp

TEL 011-251-1900

FAX 011(261)2019

外務員氏名 早坂 悟

